

# 今年 は たつ 辰 年



今年の干支は甲辰です。十二支の中で辰は5番目に数えられます。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だといわれています。また、たつ（竜、龍）は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きく関わる年といわれています。

「竜」のつく言葉では、「登竜門」など、中国の故事に由来する言葉がよく知られています。「登竜門」は、成功への一步となる難関という意味があります。今年はこの辰年にあやかって、難関を突破し、飛躍する年になるとよいですね。



**ぼくの目標**  
栃窪小学校 6年  
笛木 葵生さん

ぼくは、栃窪に住んでいます。栃窪小学校から見える「たる山」は、秋になると紅葉がきれいです。学校は森に囲まれていて空気が澄んでいます。ぼくは、栃窪の自然が好きです。

栃窪小学校では、生物の専門家である深澤先生という方からおいでいただき、季節ごとに自然観察会を行っています。山の下の地域と比べても、自然が豊かであると教えていただきました。また、専門的なお話を聞き、栃窪の自然がとても貴重であることを知りました。

自然観察会の回数を重ねるうちに、どんどん栃窪のことが好きになり、多くの人にこの地域のすばらしさを知ってほしいと思うようになりました。

将来、栃窪の自然の豊かさをたくさんの人に紹介する活動をしていきたいと思っています。それが今のぼくの目標です。



**将来の夢**  
五十沢小学校 5年  
林 美徳さん

私の将来の夢は、キャビン・アテンダント（CA）になることです。初めて飛行機に乗った時、CAさんがとても優しく接してくれたからです。初めての飛行機でも緊張していた私に、CAさんが「こんにちは。」とほほえんでくれました。その後も、優しく話しかけてくれて、私の不安や緊張がとてもほぐれました。また、飛行機を降りる時にも、「ありがとうございます。」と笑顔で手を振ってくれました。CAさ

ん達のおかげで、安心して、楽しい旅行をすることができました。

飛行機は、落ちてしまう可能性があり、また事故が起きれば命に関わる乗り物です。CAさん達は、自分も不安かもしれないのに、お客さんを優先し、そういった危機の時ほど笑顔でいなければならぬ仕事です。私はそんな危険がある中でも、人を安心させる笑顔で仕事をするCAさんになるために、努力していることがあります。

まず、人と話す時、笑顔でハキハキと話すことです。飛行機には、さまざまな国籍の人が乗ります。国籍が違って、お客さんの話を笑顔で聞き、楽しませることができるCAになりたいです。そして、違う国の文化に興味をもつことです。文化の違いを理解し、楽しく交流し、相手を尊重できるCAになりたいです。